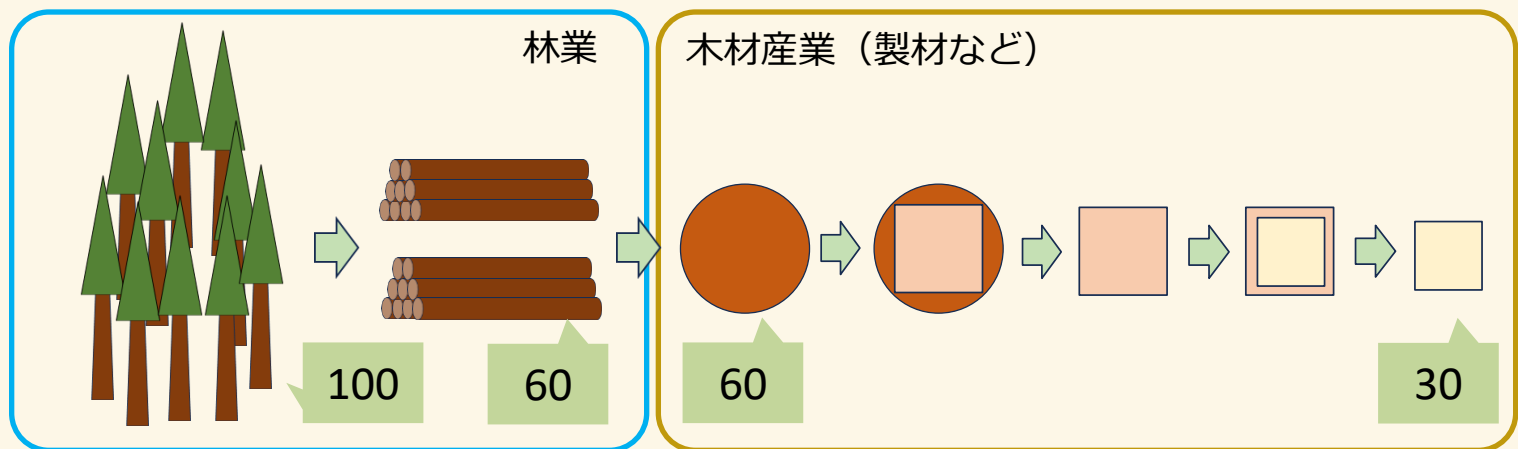


歩留まりに関するまとめ

ひとくちメモ「(1) 日本の森林資源」において、日本の森林資源が今充実していることや、世界の森林減少を止めるために日本から出来ることとして、外国に依存していた森林資源を国産へシフトすることなどをまとめたところです。

ここで、国内の森林資源の現状の利用率を推定してみます。山の木から丸太を取る時の採材歩留まりが60%、製材の歩留まりが50%だとすると、例えば100m³の立木があったとして・・・



$100\text{m}^3 \times 60\% \times 50\% = 30\text{m}^3$ 30m^3 しか利用できないこととなってしまいます。

充実した国内の森林資源を無駄なく活用するためにも、

- ①柱取り林業から卒業し、タンコロや曲がり材なども出材し採材歩留まりを向上させること
- ②製材工程で発生する木っ端やカンナくずなども無駄なく使うこと

「もったいない」の精神から、これらの仕組み作りが重要と考えます。

～もったいない！だから無駄なく使いたい～

